

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 42813 単位数 : 4

科目名	金融論	科目責任者	堂前 豊
課題と試験担当教員	堂前 豊		
履修方法	S スクーリング学習		
ナンバリング	CECON331		

■ 科目概要

「金融論」という科目は経済現象のうち貨幣・金融に関する現象を対象とする科目です。金融という営みは現代の高度に発達した経済活動にとって極めて重要な存在でもあります。また、昨今の金融界は激しい変革の途上にあり、金融活動の全体像を的確に把握することは容易ではない時代となっています。学問としての金融論では、こうした現実の金融現象を経済学の分析用具を用いてその仕組みや働きを解明することが求められます。

■ 到達目標

1. 金融現象に関わる諸現象を包括的・体系的に理解することによって、経済社会に生きる上での価値ある知識を習得すること。
2. わが国の金融に関する制度的な仕組みや金融の構造、現在および将来の動向を正しく理解すること。
3. 金融現象は不確実性と不可分の関係にある。収益（リターン）と危険（リスク）への対応が大切となる。そうした知識と知恵を確立すること。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
第1回DVD 第1章、第3章、第4章、第5章	貨幣と決済の仕組み (貨幣とは、貨幣の歴史、日本の決済システム)
第2回DVD 第2章	銀行による貨幣の供給 (決済システムの安定化政策、ビッグバンと銀行経営、不良債権問題)
第3回DVD 第2章、第10章	日本銀行と金融政策 (日銀貸出し、オペレーション、準備預金制度)
第4回DVD 第8章	金利と資産価格 (金利と債券価格、ファンダメンタルズに基づく株価・地価、バブルとその崩壊)
第5回DVD 第9章第3節などの補足	外国為替レートと金融 (ドルの需要と供給、金利平価説、購買力平価説、為替レートの変化と企業行動)
第1章、第2章、第10章 DVD (第1, 2, 3回)	1 振り替えと振り込みの仕組み 2 17世紀イギリスにおける紙幣の発祥について (グループワーク) 3 貨幣の供給 4 決済システムの安定化政策 ※メディア授業 (第1,2,3回DVD) の概要を確認するため、ミニテストを実施し、解答・解説を行います。
第3章	1 貨幣の過不足と金融 2 資金過不足と貯蓄・投資の関係 3 練習問題(章末)
第3章補足	1 資金循環統計 2 国際収支表 (2014年より改定)

学習範囲 該当する章など	学習内容
第4章	1 証券とは（資金調達的手段） 2 金融を困難にする理由 3 金融機関の役割 4 直接金融と間接金融 5 直接金融を促進するための方策
第5章	1 金融仲介機能の必要性 2 銀行の資産転換（変成）機能
第5章補足 第6章	・貸付債権の証券化 ・銀行以外の金融仲介機関 ・レモン問題 1 金融市場の分類 2 日本の短期市場 3 日本の資本市場
第7章	1 株式会社制度とリスクの負担 2 保険制度とリスク回避 3 先物の機能～リスク回避、投機、裁定 4 金利スワップ 5 オプション
第7章、第8章補足 DVD（第4、5 回）	1 先物ドルによるリスク回避と投機 2 為替レートはどのように決まるのか？（先物カバー付き金利平価説） 3 為替レートの長期的動向を決めるる要因は何か？（購買力平価説） 4 金利差は何故生じるのか？（流動性プレミアム仮説） 5 長期金利と短期金利の関係は？（期待仮説） 6 物価が上昇すると金利負担はどうなる？（名目金利と実質金利） 7 株価決定理論とバブル ※メディア授業（第4,5回DVD）の概要を確認するため、ミニテストを実施し、解答・解説を行います。
第9章、第10章	1 金融政策の目的と手段 2 景気対策としての金融政策の効果
第1章 貨幣の決 済と仕組み	1 貨幣による決済 2 銀行と決済制度：振り替えと振り込みの仕組み 3 貨幣の歴史 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第2章 銀行によ る貨幣の供給	1 貨幣の供給 2 決済システムの安定化政策 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第3章 貨幣と金 融取引	1 資金の過不足と金融 2 資金過不足と貯蓄・投資の関係 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第4章 直接金融 の仕組み	1 直接金融と間接金融 2 情報の非対称性と直接金融 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第5章 間接金融 の仕組み	1 銀行の金融仲介機能 2 銀行以外の金融仲介機関 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
—	レポート作成
第6章 金融市場 と金融資産	1 金融市場の分類 2 日本の短期金融市場 3 日本の資本市場 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第7章 リスクと 金融制度（1）	1 株式会社制度とリスク負担 2 保険制度とリスク回避 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第7章 リスクと 金融制度（2）	3 派生的証券とリスクの移転 4 金利スワップとリスクの回避 5 オプションの機能 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。

学習範囲 該当する章など	学習内容
第8章 金利と資産の価格（1）	1 さまざまな金融資産の金利と収益率 2 金利はどのようにして決まるか ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第8章 金利と資産の価格（2）	3 株価と地価の決定 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第9章 金利・資産価格と経済行動（1）	1 金利・資産価格と消費・住宅投資 2 金利・資産価格と企業投資 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第9章 金利・資産価格と経済行動（2）	3 為替レートの変化と企業行動 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
第10章 経済の変動と金融政策	1 金融政策の目的と手段 2 景気対策としての金融政策の効果 3 物価安定化のための金融政策 ※DVDやスクーリングでの学習内容を踏まえて、教科書に記された内容の理解を深めてください。
—	レポート作成

■ディスカッション・ペアワーク

ディスカッション・ペアワークを行う場合があります。

■DVDに関する内容理解の確認方法

面接授業にて、ミニテストを実施します。

■学習方法・評価

種別	評価基準
試験	金融論に関する基本的な理解を問う。
レポート	レポート第1課題 教科書の内容が的確に理解できているかを問う。 レポート第2課題 教科書の内容が的確に理解できているかを問う。 レポート第3課題 教科書の内容が的確に理解できているかを問う。 レポート第4課題 教科書の内容が的確に理解できているかを問う。

■評価方法

○スクーリング試験：70%

○レポート：30%

■教科書

書名：テキストブック金融入門

著者名：岩田規久男

出版社名：東洋経済新報社

出版年：2008

版：

刷：

ISBN：

■参考書

書名：テキストブック 現代の金融（第3版）

著者名：古川 顕

出版社名：東洋経済新報社

出版年：2014年7月

ISBN：9784492654620

（解説：ロングセラーテキストの最新改訂版。日本の現実と関連付けながら、制度・理論・現実をバランスよく学べる体系的な初中級テキスト。非伝統的金融政策やアベノミクスなど最新の金融状況を踏まえて改訂されている。）

■履修上のアドバイス

金融に関する知識は特殊な事象を除いて基本的にそれほど難解なことではありません。まずはDVDと教科書によって体系的な理解を得て頂きたい。ただし、時事的な問題や個別のより深い理解のためには専門の文献（図書、雑誌、インターネット情報など）によって学習を深めて頂きたい。

■自習時間

<スクーリング学習の場合>

スクーリング前にDVDで8時間、レポート作成で最低でも15時間の勉強をしてください。

■担当者のプロフィール

東京大学大学院経済学研究科第2種博士課程（修士・博士一貫課程）単位取得満期退学、日本学術振興会特別研究員、新潟産業大学経済学部・創価大学経営学部専任教員などを経て2015年4月創価大学通信教育部准教授に就任。専門は応用経済学（特に金融論）。